

都市施設の博物館的機能における地域特性に関する一考察 —展示施設を有する都市施設等の現状—

佛教大学社会学部公共政策学科 堀江典子*

行政サービスの合理化が進行するなかで、地域の骨格となる様々な都市施設はその機能、存在意義についてあらためて整理し、再構築される必要がある。

昨年の発表では、都市施設のもつ両義性について示し、都市施設と都市における博物館的な取り組みの現状をみた。そして、都市施設には当該施設がつくられるに至った本来の機能発揮という存在意義があると同時に、地域の共有財産としてのより広い機能に及び存在意義があり、収集・保存、調査・研究、展示・教育、娯楽（楽しみ）といった博物館的機能を担うことができることを示した。そのうえで、都市施設が博物館的機能を発揮していくことの可能性と課題を検討した。

可能性としては、地域の記録と記憶を継承し地域の担い手の裾野を広げていく上での有効性、日常的に身近に接することができることによる防災教育や環境教育における有効性、市民との信頼関係構築に不可欠なコミュニケーションの観点からの意義などがある。また、課題としては都市や地域全体を俯瞰し施設横断的に位置付けていくことの必要性などがある。

しかしながら、そのような可能性、役割には、地域による違いがあることも考えられる。

そこで、今回の発表においては、都市施設等の博物館的機能について地域による相違を探ることを念頭に、特に展示施設を有する都市施設等の現状をより広く把握することを試みた。すなわち、主としてインターネット上に公開されている施設、関係機関、関連のウェブサイトなどを調べ、施設の種類ごとにリストアップを行い、全国各地で多種多様な都市施設等が展示施設を併設し、本来の機能や立地に関連する普及啓発や教育、情報提供に取り組んでいることを示した。

A Study on Regional Characteristics of Museum-like Functions in Urban Facilities with exhibition space

Noriko HORIE (Bukkyo University)

In recent years, rationalization of administrative services advances from the correspondence to reduction in population, low birthrate and longevity, financial difficulties, etc. In these situations, urban facilities have been putting a lot of energy into publicizing the function and importance of institutions. Moreover, urban facilities may perform record, preservation, exhibition, etc. of the state before institution construction. There is also an institution which offers the place of social inspection of a school. Such activity can be called museum function.

In last study, after the ambiguity of urban facilities was examined, some activities of museum-like function of urban facilities were classified. Consequently, it is shown that urban facilities have not only the meaning of their existence from the original purpose but also meanings extending wider functions, and that urban facilities can perform museum-like functions. However, those situations may show regional variation.

In this study, museum-like function of urban facilities will be examined from the view point of regional characteristics. Especially the situation of urban facilities with exhibition space will be tried to grasp through information on the internet. As a result, it seems that there were various facilities with exhibition space nationwide, and they are working on enlightenment activities, education and dissemination of information.

Keywords: urban facilities, museum-like function, exhibition space

JEL classifications: H41, H49, I29

都市施設の博物館的機能における地域特性に関する一考察

—展示施設を有する都市施設等の現状—

佛教大学社会学部公共政策学科 堀江典子[※]

1. はじめに（研究の背景と目的）

行政サービスの合理化が進行するなかで、地域の骨格となる様々な都市施設はその機能、存在意義についてあらためて整理し、再構築される必要がある。昨年の発表では、都市施設のもつ両義性について示し、都市施設と都市における博物館的な取り組みの現状をみた。そして、都市施設には当該施設がつくられるに至った本来の機能発揮という存在意義があると同時に、地域の共有財産としてのより広い機能に及ぶ存在意義があり、収集・保存、調査・研究、展示・教育、楽しみといった博物館的機能を担うことができることを示した。そのうえで、都市施設が博物館的機能を発揮していくことの可能性と課題を検討した〔2〕。

都市施設は、本来の機能を発揮するため造られた物的施設である。同時に、地域の共有財産としてのより広い機能に及ぶ存在意義として、権威、地域の個性や財力の可視化のほか、地域の歴史文化や記憶の保全継承、愛着の喚起、交流の場などさまざまな機能を有している。文化財指定等を受けている施設も数多いが、顕著な歴史文化的、芸術的価値をもたなくても、そこにある必然、地域の人々の暮らしとの関係性等、大切な意義を何かしら有しているのが都市施設であると考えられる。

歴史家であり評論家でもあるルイス・マンフォードは、現代都市が直面する諸問題の解決には人間の社会と文化の歴史に近づくことを可能にする博物館が必要であり、都市そのものが博物館の役目をするべきとしているが〔6〕、ここで求められている機能は、建物としての博物館に留まるものではなく、空間的にもより開かれ、市民が日常的に接する機会のある多種多様な都市の構成要素によって発揮されるべきなのである。

都市施設が博物館的機能を発揮していくことには次のような可能性と課題がある〔2〕。

まず可能性としては、第一に、地域の記録と記憶を継承し、地域の担い手の裾野を広げていく上での有効性である。都市施設が博物館的機能を発揮していく方向性は、都市施設のそれぞれが個別の役割や歴史文化資源を有することへの理解を促すだけでなく、それらの集合体としての地域が多種多様な価値ある資源によって構成されていることをさまざまな場や機会伝えることを可能にする。そのような地域の記録と記憶を知ってもらうこと、感じてもらうことは地域への愛着を育むうえで不可欠であろう。高齢化・人口減少化社会において、インフラの老朽化をはじめさまざまな地域課題への対応が迫られる中で、地域の将来は担い手の如何次第である。次世代を含めた幅広い市民が地域環境を認識、保全継承し、地域の担い手としての育成につながることを期待したい。第二に、施設によっては日常的に身近に繰り返し接することができることである。特に、地域の災害の記録や記憶を伝える防災教育、日常的な行動を促す環境教育などで大きな可能性を持つと考えられる。第三に、都市施設の整備・維持管理にかかわる説明責任、市民との信頼関係構築に不可欠なコミュニケーションの観点からも意義があると考えられる。特に下水処理施設や廃棄物関係施設をはじめとする所謂迷惑施設と捉えられがちな施設や、都市機能を維持する基盤的な施設でありながら目にすることが少ないが故にその役割に気が付きにくい施設、また

施設整備の際の工事への理解を得ることにつながるものと思われる。これらは、近年さまざまな事業において説明責任や利害調整、クレーム対応等々を求められる場面が増えていることを考えると、予防措置としても有効ではないかと考えられる。

一方、課題については、現状では都市施設においてさまざまな博物館的取り組みがあることがわかったが、所謂縦割りのままバラバラに、また時として競合的に行われているように思われる。今後、これらの諸活動を地域資源の価値の認識、地域の記録や記憶の継承、地域に主体的に関与する担い手育成につなげていけるよう、都市施設における博物館的機能を充実させていくためには、都市あるいは地域全体を俯瞰し施設横断的に位置付けていくことなどが求められる。

しかしながら、そのような可能性や課題には地域による違いがあることも考えられる。可能性の第一に対しては、地域活性化に取り組んでいる地域、都市の魅力アップに取り組んでいる地域で盛んなのではないかとということ、第二に対しては、防災教育や環境教育の必要性が高い地域、力を入れている地域で、都市施設の博物館的機能が充実しているのではないかとということ、第三に対しては、コミュニケーションの必要が大きい地域、分野で盛んなのではないかとということが考えられるのである。また、課題に対しては、盛んに取り組んでいる都市では、縦割りでなく、横をつなぐネットワークがあるのではないかと、人材育成に取り組んでいるのではないかと、などが考えられる。

そこで、今回の発表においては、都市施設等の博物館的機能について地域による相違を探ることを念頭に、博物館的機能を有する都市施設の現状を把握したいと考えた。ここではまず、博物館を特徴づける機能として最も重要とされる（例えば、青木[1]）展示施設を有する都市施設等の現状をより広く把握することを試みた。

2. 都市施設等における博物館的機能とは

都市施設とは、都市における諸活動を支え、生活に必要な都市の骨組みを形作る施設であり、都市計画法第 11 条第 1 項において、「1. 道路、都市高速鉄道、駐車場、自動車ターミナルその他の交通施設、2. 公園、緑地、広場、墓園その他の公共空地、3. 水道、電気供給施設、ガス供給施設、下水道、汚物処理場、ごみ焼却場その他の供給施設又は処理施設、4. 河川、運河その他の水路、5. 学校、図書館、研究施設その他の教育文化施設、6. 病院、保育所その他の医療施設又は社会福祉施設、7. 市場、と畜場又は火葬場、8. 一団地の住宅施設（一団地における五十戸以上の集団住宅及びこれらに附帯する通路その他の施設をいう。）9. 一団地の官公庁施設（一団地の国家機関又は地方公共団体の建築物及びこれらに附帯する通路その他の施設をいう。）、10. 流通業務団地、11. 一団地の津波防災拠点市街地形成施設（津波防災地域づくりに関する法律（平成二十三年法律第百二十三号）第二条第十五項に規定する一団地の津波防災拠点市街地形成施設をいう。）、12. その他政令で定める施設」とされており、それぞれの都市はその都市にとって必要な都市施設を選択し、交通事情などの都市の現状や将来の見通しなどから考えて、適切な規模で必要な位置に都市計画によって定めることとなっている。

本発表において扱う都市施設等とは、これらを踏まえたうえで必ずしも都市部ではない地域に立地する様々な施設まで視野に入れている。ただし、原則として施設本来の機能を主とした施設に付随して博物館的機能を有しているものを対象としている。

また、本研究における博物館的機能については、表 1 に示した。博物館法によれば、「博物館」とは、歴史、芸術、民俗、産業、自然科学等に関する資料を収集し、保管（育成を含む。以下同じ。）し、展示して教育的配慮の下に一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーシ

ョン等に資するために必要な事業を行い、あわせてこれらの資料に関する調査研究をすることを目的とする機関」と定義され（第二条）ている。博物館の機能についてはいくつかの整理がある（例えば [3]、[4]）が、概ね「収集・保存」、「調査・研究」、「展示・教育」、及び「娯楽（楽しみ）」に整理することができる。そこで、都市施設等における博物館的機能についても、「収集・保存」、「調査・研究」、「展示・教育」、及び「娯楽（楽しみ）」に整理している。

表 1 都市施設等における博物館的機能

博物館的機能	内容
収集・保存	当該施設や地域、及び関連する資源についての収集・保存・保全の取り組みなど
調査・研究	当該施設や地域、及び関連する資源についての確認、調査、モニタリング、研究、記録の取り組みなど
展示・教育	当該施設や地域、及び関連する資源についての展示、解説、教育、継承の取り組みなど
娯楽（楽しみ）	上記の機能の発揮に際し、利用者を楽しませる取り組みなど

3. 展示施設をもつ都市施設等の現状

どのような都市施設等が展示施設を併設しているのかを、主としてインターネット上に公開されている施設、関係機関、関連のウェブサイトなどから調べた（参照したサイトについては、表 2 の欄外に記載）。調査は、施設の種類ごと（分野別）に所管官庁や関連団体等のホームページを参照してリストアップしていく方法と、地域ごとに行政や事業者等のホームページなどを参照してリストアップしていく方法とを併用し、双方をつきあわせながら行った。

その結果、把握できた施設の名称及び所在地を、施設の機能や展示テーマの中心となっていると考えられる分野ごとに表 2 に示した。施設の種類としては、鉄道、地下鉄・市電・バス、道路・橋梁、港湾、灯台など交通関連施設、公園（公園における展示施設等については[5]などで考察しており、ここでは一部のみを示し調査対象から外した）、水道施設、下水道施設、水力発電、火力発電、原子力発電、自然エネルギー、ガスなどエネルギー関連施設、廃棄物・リサイクル関連施設、河川、ダム、地震・噴火・津波などの防災や防災全般に関する施設、砂防・雪崩防災施設、調整池、学校、市場、官公庁施設、調査研究機関の施設、団地、証券取引所、病院などの分野で多種多様な施設が展示施設を有し、一般に開放され普及啓発や情報提供がなされている。

今回すべてを把握できたわけではないが、現時点で地域性との関係に関しては、港湾・灯台・ダムなどをはじめ当然のことながら立地条件に依存する地域差があること、上下水道施設、廃棄物処理・リサイクル関係、日本銀行本支店、自動車検査場などの展示施設が全国に分布していること、発電所関係の展示施設が多くエネルギー源による地域差があること、防災と関連した展示施設をもつ施設が多く河川・ダム・砂防施設をはじめ防災の地域特性を反映していると考えられること、学校・団地・病院など生活に身近な施設で展示施設を持つ都市施設が少なくないこと、などがわかる。

4. おわりに

今回は、都市施設等の博物館的機能の地域性を探ることを念頭に、展示施設を有する都市施設等のリストアップを試みたが、あらためて全国各地で多種多様な都市施設等が展示施設を併設して、本来の機能や立地に関連する普及啓発や教育、情報提供に取り組んでいることがわかった。

今後、リストを充実させていきつつ、地域性との関係を明らかにしていきたいと考えている。

表2 展示施設をもつ都市施設等の例

カッコ内は所在都道府県

分野	例
交通	鉄道 北海道鉄道技術館（北海道）、万字線鉄道資料館（北海道）、福島町青函トンネル記念館（北海道）、青函トンネル記念館（青森県）、鉄道博物館（埼玉県）、東武博物館（東京都）、旧新橋停車場鉄道歴史展示室（東京都）、東京ステーションギャラリー（東京都）、旧万世橋駅（東京都）、新津市鉄道資料館（新潟県）、赤沢自然休養林森林資料館森林鉄道記念館（長野県）、SL資料館（静岡県）、旧長浜駅舎鉄道資料館（滋賀県）、加悦SL広場（京都府）、九州鉄道記念館（福岡県）、など
	地下鉄・市電・バス等 札幌市交通資料館（北海道）、横浜市市電保存館（神奈川県）、地下鉄博物館（東京都）、レトロでんしゃ館（愛知県）、鹿児島市交通局資料展示室（鹿児島県）、など
	道路・橋 仙岩道路資料館（秋田県）、千曲川ハイウェイミュージアム（長野県）、かちどき橋の資料館（東京都）、川崎道路管制センターNEXCO 中日本コミュニケーション・プラザ川崎（神奈川県）、新富士 IC 内 NEXCO 中日本コミュニケーション・プラザ富士（静岡県）、MAG ロード館（愛知県）、大鳴門架橋記念館（徳島県）、瀬戸大橋記念館（香川県）、通潤橋資料館（熊本県）、など
	港湾 おたるみなと港資料館（北海道）、苫小牧ボートミュージアム（北海道）、釧路港資料コーナー（北海道）、横浜みなと博物館（神奈川県）、新潟みなと館（新潟県）、みなと交流館（富山県）、神戸築港資料館ピアしゅくす（兵庫県）、など
	灯台 入道崎灯台資料展示室（秋田県）、塩屋崎灯台資料展示室（福島県）、犬吠崎灯台資料展示室（千葉県）、野島崎灯台資料展示室（千葉県）、観音崎灯台資料展示室（神奈川県）、初島灯台資料展示室（静岡県）、御前崎灯台資料展示室（静岡県）、安乗崎灯台資料展示室（三重県）、大王崎灯台資料展示室（三重県）、潮岬灯台資料展示室（和歌山県）、出雲日御崎灯台資料展示室（島根県）、角島灯台公園灯台記念館（山口県）、都井岬灯台資料展示室（宮崎県）、伊王島灯台記念館（長崎県）、豊後水道海事博物館（大分県）、残波岬灯台資料展示室（沖縄県）、平安名埼灯台（沖縄県）、など
公園緑地	国営昭和記念公園花みどり文化センター（東京都）、日比谷公園緑と水の市民カレッジ（東京都）、国営飛鳥歴史公園甘樫丘休憩所情報展示室（奈良県）、ほか多数 ^{注1}
水道	札幌市水道記念館（北海道）、十勝中部広域水道企業団水の資料館ピルカ（北海道）、盛岡市水道記念館（岩手県）、秋田市水の学習館（秋田県）、山形市水道広報展示場アクアパーク（山形県）、鶴岡市水道資料館（山形県）、仙台市水道記念館（宮城県）、須賀川市水道資料館（福島県）、宇都宮市水道資料館（栃木県）、桐生市水道山記念館（栃木県）、前橋市水道資料館（群馬県）、高崎市岩田浄水場水道記念館（群馬県）、東京都水道歴史館（東京都）、東京都水の科学館（東京都）、東京都奥多摩水と緑のふれあい館（東京都）、横浜水道記念館（神奈川県）、神奈川県水道記念館（神奈川県）、高岡市清水町配水塔資料館（富山県）、福井市水道記念館（福井県）、甲府市水道局水道資料館水交庵（山梨県）、長野市水道資料館（長野県）、上田市水道資料館（長野県）、岐阜市水の資料館（岐阜県）、愛知県水の生活館（愛知県）、瀬戸市水道資料室（愛知県）、刈谷市水の館アクアルームかりや（愛知県）、津市水道資料館（三重県）、琵琶湖疎水記念館（京都府）、大阪市水道資料館（大阪府）、大阪市水道記念館（大阪府）、高槻市ウォータープラザ（大阪府）、茨木市水道展示室（大阪府）、大阪広域水道企業団庭窪浄水場水道見学施設（大阪府）、神戸市水の科学博物館（兵庫県）、尼崎市水の遊学館（兵庫県）、姫路市水道記念館「水の館」（兵庫県）、米子市水道記念館（鳥取県）、岡山市水道記念館（岡山県）、広島市水道資料館（広島県）、下関市水道資料館（山口県）、高松市水道資料館（香川県）、松山市水道資料館（愛媛県）、熊本市水の科学館（熊本県）、鹿屋市柳浄水場水道資料館（鹿児島県）、など
	下水道 札幌市下水道科学館（北海道）、旭川市下水道資源多目的活用センター（北海道）、虹の下水道館（東京都）、小平市公共下水道管理センターふれあい下水道館（東京都）、静岡市バラ園及び自然生態観察園（静岡県）、名古屋市下水道館（愛知県）、東海市下水道資料館（愛知県）、愛知県下水道科学館（愛知県）、大阪市下水道科学館（大阪府）、下水道ふれあいプラザ（大阪府）、神戸市ポートアイランド処理場下水道展示館（神戸市）、神戸市東灘処理場神戸下水道の歩み館 KOBE AQUA GALLERY（兵庫県）、那覇市上下水道局みずの資料館（沖縄県）、など
エネルギー	水力発電 三居沢発電所三居沢電気百年間（宮城県）、下郷発電所でんぱつ下郷展示館（福島県）、沼原発電所展示館（栃木県）、宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館（神奈川県）、奥只見電力館（新潟県）、OKKY（新潟県）、有峰記念館（富山県）、黒部川電気記念館（富山県）、手取川ダム展示館（石川県）、九頭竜ダム展示館（福井県）、木曾川電力資料館（長野県）、井川展示館（静岡県）、佐久間電力館（静岡県）、御母衣発電所電力館（岐阜県）、奥矢作揚水発電館（愛知県）、池原展示館（奈良県）、大河内発電所 P R 館エルビレッジおおかわち（兵庫県）、新成羽川発電所 PR ホール（岡山県）、水島発電所 PR 館（岡山県）、南原発電所（広島県）、俣野川発電所ご案内ホール（鳥取県）、三角発電所ふれあいホール（島根県）、柳井発電所エネルギーランド（山口県）、本川発電所エネルギープラザ本川（高知県）、一ツ瀬発電所資料館（宮崎県）、大平発電所展示室（熊本県）、など
	火力発電 苫東厚真発電所ほくでん火力なるほど館（北海道）、秋田火力発電所 PR 館（秋田県）、能代火力発電所能代エナジウムパーク（秋田県）、新仙台火力発電所 P R 館（宮城県）、酒田共同火力発電所あかりん館（山形県）、原町火力発電所 PR 館（福島県）、相馬共同火力新地発電所わくわくランドグリーンウィング（福島県）、東新潟火力発電所はまなす館（新潟県）、富山新港火力発電所ふれあい館（富山県）、七尾大田火力発電所 PR 室（石川県）、敦賀火力発電所 PR 室（福井県）、へきなんたんトピア（愛知県）、知多電力館（愛知県）、川越電力館テラ 4 6（三重県）、エル・シティ・ナンコウ（大阪府）、堺港発電所 PR 館（大阪府）、神鋼神戸発電所（兵庫県）、御坊発電所 PR 館（和歌山県）、三隅発電所ふれあいホール（島根県）、水島発電所 P R ホール（岡山県）、玉島発電所ふれあいホール（岡山県）、大崎発電所ふれあいホール大崎（広島県）、柳井発電所エネルギーランド（山口県）、岩国発電所 PR 施設（山口県）、下松発電所ふれあいホール（山口県）、新小野田発電所ふれあいホール（山口県）、下関発電所ふれあいホール（山口県）、坂出

		発電所PR館（香川県）、西条発電所PR館（愛媛県）、松島火力発電所PR館（長崎県）、具志川火力発電所電気科学館（沖縄県）、など
	原子力発電	北海道原子力環境センター広報展示室（北海道）、原子力PRセンターとまりん館（北海道）、東通原子力発電所トントウビレッジ（青森市）、六ヶ所原燃PRセンター（青森県）、女川原子力発電所女川原子力PRセンター（宮城県）、原子力科学館（茨城県）、東海テラパーク（茨城県）、柏崎原子力広報センターアトミュージアム（新潟県）、柏崎菟羽原子力発電所サービスホール（新潟県）、アリス館志賀（石川県）、敦賀発電所原子力館（福井県）、原子力の科学館あつとほうむ福井原子力センター（福井県）、（公財）若狭湾エネルギー研究センター（福井県）、若狭たかはまエルどらんど（福井県）、エルパークおおいおおい館（福井県）、敦賀原子力発電所PR館（福井県）、美浜原子力PRセンター（福井県）、浜岡原子力館（静岡県）、島根原子力館（島根県）、人形峠アトムサイエンス館（岡山県）、海来館（山口県）、伊方ビジターハウス（愛媛県）、玄海エネルギーパーク（佐賀県）、川内原子力発電所展示館（鹿児島県）、など
	自然エネルギー	柳津西山地熱発電所PR館（福島県）、吉岡自然エネルギーパーク（群馬県）、八丈島地熱館（東京都）、富山太陽光発電所PR館（富山県）、志賀太陽光発電所PR館（石川県）、珠洲太陽光発電所PR館（石川県）、三国太陽光発電所PR館（福井県）、八丁原発所展示館（大分県）、など
	ガス	ガス・ミュージアム（東京都）、ガスの科学館（東京都）、ガスエネルギー館（愛知県）、ガス科学館（大阪府）、大阪ガス姫路ガスエネルギー館（兵庫県）、など
	廃棄物・リサイクル	東埼玉資源環境組合第一工場（埼玉県）、船橋市南部清掃工場（千葉県）、新港クリーン・エネルギーセンター（千葉県）、相模原市南清掃工場（神奈川県）、京都市南部資源リサイクルセンター（京都府）、吹田市資源リサイクルセンターくるくるプラザ（大阪府）、八尾市リサイクルセンター（大阪府）、加古郡リサイクルプラザ（兵庫県）、神戸市資源リサイクルセンターこうべ環境未来館（兵庫県）、宗像清掃工場ECOパーク宗像（福岡県）、古賀清掃工場エコロの森（福岡県）、西部3Rステーション（福岡県）、など
	河川・水防	滝川地区地域防災施設川の科学館（北海道）、石狩地区地域防災施設石狩川治水史資料館川の博物館（北海道）、地域防災施設川のふるさと交流館さらら永山新川管理センター（北海道）、地域防災施設十勝川資料館（北海道）、千代田新水路（北海道）、さみだれ大堰（山形県）、真室川町防災センター（山形県）、広瀬川防災管理センター水の館（福島県）、ふるさとの川・荒川資料室（福島県）、渡良瀬川流域防災情報発信施設せせら（栃木県）、埼玉県立川の博物館（埼玉県）、北千葉導水ビジターセンター（千葉県）、荒川知水資料館 AMOA（東京都）、ニヶ領せせらぎ館（神奈川県）、相模原市立相模川ふれあい科学館（神奈川県）、内水面漁業資料館イヨボヤ会館（新潟県）、関屋分水資料館（新潟県）、信濃川大河津資料館（新潟県）、妙見記念館（新潟県）、庄川町水資料館アクアなないろ館（富山県）、天竜川総合学習館かわらんべ（長野県）、狩野川資料館（静岡県）、水と緑の館（岐阜県）、高須輪中排水機場（岐阜県）、船頭平開門管理所木曾川文庫（愛知県）、豊川KAWAKKO資料館（愛知県）、鈴鹿市河川防災センター（三重県）、三栖開門資料館（京都府）、淀川資料館（大阪府）アクアプラザながら（三重県）、上野遊水地集中管理センター資料室（三重県）、揖保川ふれあい水防センター・龍野市総合文化会館赤とんぼ文化ホール（兵庫県）、水ときらめき紀の川館（和歌山県）、弥栄ダム（広島県）、八田原ダム（広島県）、温井ダム（広島県）、筑後川発見館（福岡県）、大分川ダムななせ館（大分県）、など
	ダム・防災	浅瀬石川ダム資料館（青森県）、肝沢ダム学習館（岩手県）、ごしょのもり館（岩手県）、田瀬ダムものしり館（岩手県）、南部片富士湖ものしり館（岩手県）、きんしゅうこものしり館（岩手県）、釜房ダムふれあい学習資料館（宮城県）、セヶ宿ダム展示室（宮城県）、玉川ダム資料室（秋田県）、月山ダムインフォメーションホール（山形県）、櫛上ダムインフォメーションセンター（福島県）、三春ダム資料館なるほど展示室（福島県）、奈良俣ダム防災資料館（群馬県）、相保ダム資料室（群馬県）、浦山ダム防災資料館うららびあ（埼玉県）、木曾川源流ふれあい館味噌川ダム防災資料館（長野県）、小渋ダム（長野県）、美和ダム（長野県）、横山ダム（岐阜県）、丸山ダム（岐阜県）、阿木川ダム資料館（岐阜県）、小里川ダム（岐阜県）、長島ダム（静岡県）、矢作ダム（愛知県）、蓮ダム（三重県）、大滝ダム学べる防災ステーション（奈良県）、福地ダム地域防災センター資料室（沖縄県）、など
	地震・噴火・津波・防災全般	伊達市防災センター（北海道）、久慈市防災センター（岩手県）、岩手山火山防災情報ステーション（岩手県）、軽米町防災センター（岩手県）、秋田駒ヶ岳火山防災ステーション（秋田県）、東京臨海広域防災公園防災体験学習施設（東京都）、東京都北区防災センター地震の科学館（東京都）、荒川区立防災センター（東京都）、糸魚川市防災センター（新潟県）、富山県広域消防防災センター（富山県）、福井市防災センター（福井県）、福井市防災ステーション（福井県）、長野市防災市民センター（長野県）、山梨県立防災安全センター（山梨県）、上野原市役所防災展示室（山梨県）、名古屋港防災センター（愛知県）、春日井消防署防災展示室（愛知県）、京都市市民防災センター（京都府）、大阪市立阿倍野防災センター（大阪府）、人と防災未来センター（兵庫県）、仁川百合野町地区地すべり資料館（兵庫県）、兵庫県立広域防災センター（兵庫県）、呉市東消防署防災センター（広島県）、光地区消防組合防災センター（山口県）、徳島県立防災センター（徳島県）、香川県防災センター（香川県）、松山市防災センター（愛媛県）、熊本県防災センター（熊本県）、鹿児島県防災研修センター（鹿児島県）、など
	砂防・雪崩	護原防災センター（群馬県）、SABO インフォメーションギャラリー（栃木県）、雪崩資料館（新潟県）、立山カルデラ砂防博物館（富山県）、砂防情報センター（長野県）、神通砂防資料館（岐阜県）、砂防資料館（高知県）、など
	調整池	荒川第一調整池彩湖自然学習センター（埼玉県）、大柏川第一調整池緑地ビジターセンター（千葉県）、環状七号線地下調整池（東京都）、首都圏外郭放水路（東京都）、など
	開拓・用水等	開成館（福島県）、手取川総合開発記念館（石川県）、大阪府立狭山池博物館（大阪府）、香川用水資料館（香川県）、香川用水記念公園水の資料館（香川県）、諫早干拓資料館（長崎県）、など
	学校	立教学院展示施設（東京都）、西田小学校郷土資料展示室（東京都）、横浜平沼高等学校学校資料展示室（神奈川県）、湘南高校歴史館（神奈川県）、奈良先端科学技術大学院大学（奈良県）、朝倉高等学校博物館（福岡県）、など

市場	札幌市中央卸売市場（北海道）、仙台市中央卸売市場（宮城県）、秋田市中央卸売市場（秋田県）、京都市中央卸売市場第一市場京の食文化ミュージアム・あじわい館（京都府）、福岡市中央卸売市場 PR ブラザ（福岡県）、など
官公庁施設	日本銀行本店・支店、各運輸局管内自動車検査場、国土地理院地図と測量の科学館（茨城県）、建設技術展示館（千葉県）、航空科学博物館（千葉県）、気象科学館（東京都）、海洋情報資料館（東京都）、神奈川県庁本館（神奈川県）、海上保安資料館横浜館（神奈川県）、国土交通省中部技術事務所（愛知県）、造幣局（大阪府）、神戸税関広報展示室（兵庫県）、海上保安資料館（広島県）、など
調査研究機関	通商産業省工業技術院地質調査所地質標本館（茨城県）、福井県衛生環境研究センター（福井県）、滋賀県工業技術総合センター信楽窯業技術試験場（滋賀県）、海上自衛隊北吸積橋・海軍記念館（京都府）、大阪府立環境農林水産総合研究所水産技術センター（大阪府）、大阪府立環境農林水産総合研究所水生生物センター（大阪府）、和歌山県果樹試験場梅研究所（和歌山県）、和歌山県果樹試験場かき・もも研究所（和歌山県）、和歌山県農業試験場暖地園芸センター（和歌山県）、和歌山県水産試験場（和歌山県）、宇宙科学技術館（鹿児島県）、など
団地	バルテノン多摩歴史ミュージアム（東京都）、高蔵寺ニュータウン東部市民センター（愛知県）、千里ニュータウン情報館（大阪府）、など
証券取引所	東証 Arrous 見学施設（東京都）、大阪証券取引所 OSE ギャラリー（大阪府）、など
病院	国立国際医療研究センター病院資料展示室（東京都）、琉球大学医学部付属病院周産母子センターみんなの展示室（沖縄県）、など
その他	東京都慰霊堂・東京都復興記念館（東京都）、など

なお、表の作成に当たっては、下記の他、自治体 HP 等を参照した（いずれも 2015 年 8 月末時点）。

社団法人日本建設業連合会 HP「土木博物館」www.nikkenren.com/doboku/pavilion/hakubutsukan/mokuji.htm
 国土交通省「全国の見学施設」http://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_000536.html
 （公社）日本下水道協会 HP「下水道科学館等へのご案内」<http://www.jswa.jp/suisuiland/annai/>
 （公社）日本水道協会「全国の水道記念館」<http://www.jwwa.or.jp/anzen/kinen.html>
 総務省消防庁資料「防災に関する展示施設や体験施設」www.fdma.go.jp/html/life/saigai_densyo/05.pdf
 経済産業省近畿経済産業局「関西の見学可能な産業施設ガイド」www.kansai.meti.go.jp/2kokuji/tvlist/tvindex.htm
 （一社）日本ガス協会「ガスの学習施設を見学しよう」<http://www.gas.or.jp/user/gas-town/facilities/>
 電気事業連合会「電力資料館・PR 館情報」<http://www.fepc.or.jp/library/shisetsu/pavilion/>
 新・エネルギー環境教育情報センター「施設見学ガイド」<http://www.iceee.jp/sisetudb/>
 北海道電力「施設見学のご案内」http://www.hepco.co.jp/ato_env_ene/energy/assist/guide/
 東北電力「PR 館のご案内」<http://www.tohoku-epco.co.jp/pr/>
 東京電力「PR 館など」<http://www.tepco.co.jp/e-rates/officelist/pr/index-j.html>
 中部電力「PR 展示施設」<http://www.chuden.co.jp/corporate/company/officelist/prs/index.html>
 北陸電力「PR 施設一覧」<http://www.rikuden.co.jp/otetsudai/pr01.html>
 関西電力「PR 館」<http://www.kepco.co.jp/corporate/info/community/pr/>
 中国電力「PR 館・ふれあいホールのご案内」<http://www.energia.co.jp/energy/tour/sisetu.html>
 四国電力「PR 施設・見学のご案内」<http://www.yonden.co.jp/energy/atom/pr/>
 九州電力「見学施設のご案内」http://www.kyuden.co.jp/life_pavilion_index.html
 日本銀行「日本銀行を知る・楽しむ」<https://www.boj.or.jp/announcements/education/oshiete/outline/a27.htm>
 （公社）燈光会「見学できる灯台・灯台資料展示室」<http://www.tokokai.org/archive/data/>

謝辞：本研究は科研費（26560151）の助成を受けたものである。

注 1：公園における展示施設を含む公園の博物館的機能に関しては、科研費研究課題番号 20605017 「「博物館学」の知の導入と連携による公園の博物館的機能展開手法の開発に関する研究」において考察した（[5]、他）。

参考文献

- [1] 青木豊『博物館展示の研究』雄山閣、2003
- [2] 堀江典子“都市施設における博物館的機能に関する一考察”日本地域学会第 51 回（2014 年）年次大会学術発表論文集、セッション C 第 2 会場、http://www.jsrsai.jp/index_jap.html
- [3] 石森秀三『改訂版博物館概論－ミュージアムの多様な世界－』財団法人放送大学教育振興会 1999
- [4] 加藤有次・椎名仙卓『博物館ハンドブック』雄山閣 1990
- [5] （財）公園緑地管理財団『「博物館学」の知の導入と連携による公園の博物館的機能展開手法の開発に関する研究』研究成果報告書（科研費 H20-22）、2011
- [6] Lewis Mumford, *The City in History: Its origins, its transformations, and its prospects*, Harcourt, Brace & World, 1961（ルイス・マンフォード『歴史の都市 明日の都市』生田勉訳、新潮社、1969）